### 新宿区文化芸術振興会議 第4期活動報告(概要版)

新宿区は、平成22(2010)年4月に「新宿区文化芸術振興基本条例」に基づき、 区長の附属機関として文化芸術振興会議を設置し、第4期〔平成28(2016)年9月 9日~平成30(2018)年9月8日〕においては以下の2点について調査審議を行い ました。

## 第4期調查審議事項

①「新宿フィールドミュージアム・アクション2020の制定」に向けた提言

東京2020大会を好機ととらえ、大会以降にも継承する行動指針として、「新宿フィールドミュージアム・アクション2020」を制定し、プログラム数や開催期間の拡大、参加団体数や参加観覧者数の増加、サポーターの活用、情報発信の拡大、認知度の向上、情報の多言語化について数値目標を定め、平成32(2020)年までの3年間で計画的に推進することを提言します。

# ◆区の総合計画・実行計画と新宿フィールドミュージアム・アクション 2020

H29 年度 (2017 年度)	H30 年度 (2018 年度)	H31 年度 (2019 年度)	H32 年度 (2020 年度)	H33 年度 (2021 年度)~	
計画策定	新 総 合 計 画 ~平成 39(2027)年度まで 10 年間				
	· ·	3 1 次実行計画 )20) 年度までの	3年間	第2次 実行計画	
アクション 2020 制定	アクション 2020 に基づき、 事業を推進			事業を継続	

## ②「新宿文化センターの運営方針の明確化」のための提言

新宿文化センターは音楽の公演が数多く実施されていることや、近年、バレエやダンスのマーケットニーズが高まっていることなど、施設の特徴や利用状況等を十分に踏まえ、改めて新宿文化センターのイメージを確立し、ポジショニングを明確にするため、「音楽・舞踊」を柱と据えて運営していくことを提言します。

#### ◆柱とする専門分野

音楽	音楽のまち新宿、音楽の殿堂「新宿文化センター」	
舞踊(バレエ、ダンスなど)	新たなマーケットニーズに対応	